基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向及び具体的施策	1　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進　（1）　就業環境の整備

他の具体的施策等にて同一関連事業あり（この調書以外は重複するため省略）※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標 現状値（H28）	数値目標 目標値（H29）	計画（第2次）での方向					
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。

平成29年度実績

企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進に関連したチラシ、冊子等を、会議所・商工会を通じて会員向けに配布。
（特に予算は生じない）

決算額	実績値	進捗状況
－	－	－

事業に対する評価・課題等

女性の社会進出が進んでおり、役職に女性が登用されつつある。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	－
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	－
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	－
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	－
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	－

平成30年度予定

企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進に関連したチラシ、冊子等を、会議所・商工会を通じて会員向けに配布。
（特に予算は生じない）

予算額	目標値
－	－

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	（1）　就業環境の整備

関連事業	担当課	数値目標 現状値（H28）	数値目標 目標値（H29）	計画（第2次）での方向					
院内保育所の運営	病院局（宇和島病院）			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

登院に勤務する医師や看護師、各種医療従事者に対し働きやすい環境を整えるための一環として、病院隣接地において院内保育所（さくら保育園）を設置運営している。

平成29年度実績

利用職員数　：　24.5人（月平均）
利用園児数　：　32.67人（1日平均）
年間開所日数　:293日
保育士　　：　8人（H29.4.1）

決算額	実績値	進捗状況
47,915千円	1施設	5

事業に対する評価・課題等

当保育園は病院に隣接しているため、利便性がよく、保育サービス等に関する保護者からの評判も良い状況にある。そのため、昨年に続き、多数の職員が利用している。課題としては「病時保育や病後時保育、夜間保育の実施」である。課題に対して必要保育士の確保が厳しい状況にある。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

平成30年度予定

保育サービスを提供するために保育士数の維持や保育環境の向上に努める。

予算額	目標値
32,600千円	－

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向及び具体的施策	1　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進　（2）　雇用機会の確保と雇用の促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり（この調書以外は重複するため省略）※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標 現状値（H28）	数値目標 目標値（H29）	計画（第2次）での方向					
シルバー人材センター充実支援	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

定年退職者その他の高年齢者の就業において、臨時的かつ短期的なもの又はその他軽易な業務の機会を確保し、その就業を援助、または能力の積極的な活用を図るため、シルバー人材センターに対し補助金を交付している。

平成29年度実績

事業受託件数　：　2,851件

就業実人員　：　313人

就業延人員　：　22,423人

決算額
14,000千円
実績値
左記参照
進捗状況
3

事業に対する評価・課題等

高齢者の就業機会の確保や能力の積極的な活用を図るための支援ができた。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	3

平成30年度予定

事業受託件数　：　3,000件

就業人員　：　380人

就業延人員　：　23,000人

予算額
14,000千円
目標値
―

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向及び具体的施策	1　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進　（2）　雇用機会の確保と雇用の促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり（この調書以外は重複するため省略）※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画（第2次）での方向					
		現状値（H28）	目標値（H29）						
地域提案型雇用創造促進事業（セミナーの開催）	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。

平成29年度実績

平成26年度末をもって事業終了の為、実績なし。

決算額
－
実績値
－
進捗状況
－

事業に対する評価・課題等

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	－
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	－
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	－
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	－
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	－

平成30年度予定

予算額
目標値
－

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	（3）　男女雇用機会均等法等について事業所への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画（第2次）での方向					
		現状値（H28）	目標値（H29）						
団体を通じ、農林業従事者への啓発	農林課			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

従来から男社会と考えられていた、農林業の分野において、女性の積極的な進出を図り、男女が共に協力し合ってよりよい職場づくりを行う。

平成29年度実績

研修等あらゆる機会において、積極的に女性の参加を呼びかけ、農林業への理解を深めた。
また、新規事業として、南予地方局産業経済部、宇和島市、宇和島市農業委員会、JAえひめ南で構成する宇和島地区農業改良普及事業推進協議会を設立、若い柑橘女性農業者活躍モデル事業を実施し、女性農業従事者の交流を促進・作業環境を改善した。主な事業概要は下記のとおり。
・ワークショップの開催（2回）
・女性の労働環境の向上・改善を目的とした講習会の開催（2回）
・農作業現場改善プロジェクト→樹園地に簡易水洗トイレを設置し、農業・農村環境の改善を図った（1箇所）
・視察研修（1回）

決算額	実績値	進捗状況
		3

事業に対する評価・課題等

女性のネットワークの構築を図り、女性が積極的に農業の場で活躍する機会を設けることができた。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

平成30年度予定

引き続き、あらゆる機会を捉えて、女性の参加を推進していきたい。

予算額	目標値
	–

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	（3）　男女雇用機会均等法等について事業所への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画（第2次）での方向					
		現状値（H28）	目標値（H29）						
団体を通じ、水産業従事者への啓発	水産課			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

男女雇用機会均等法や育児・介護休業法など労働に関する各種法律について事業所や団体等への啓発に努めようとするものです。

平成29年度実績

漁業協同組合関係団体等へ男女共同参画関係のイベント等の告知を実施した。

決算額
－
実績値
－
進捗状況
2

事業に対する評価・課題等

イベント参加には協力の意向であったが、啓発不足であった。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	

平成30年度予定

男女雇用機会均等法等、労働に関する各種法律について、事業所及び各種団体等への啓発に努めたい。

予算額
－
目標値
－

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向及び具体的施策	1　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進　（10）　市の契約手法の検討

関連事業	担当課	数値目標 現状値（H28）	数値目標 目標値（H29）	計画（第2次）での方向					
入札（見積）参加資格業者登録への反映の検討	財政課			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

市が発注する工事や購入する物品等において、契約相手となる企業等の男女共同参画推進への取組状況（男女雇用機会均等法やパートタイム労働法などの遵守やポジティブ･アクション〈積極的改善措置〉、ワーク･ライフ･バランス〈仕事と生活の調和〉の推進など）の評価について、その可能性を検討します。

平成29年度実績

平成29･30年度宇和島市建設業者格付事務取扱要領において、「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」に規定する育児休業制度を就業規則で定めている建設業者に対しては、格付の加点要素としている。

決算額	実績値	進捗状況
－	－	3

事業に対する評価･課題等

平成29･30年度の市内土木･建築工事登録業者107者のうち、「就業規則への育児休業制度」を規定している業者は45者となっており、格付けの加点要素であることから、今後「就業規則への育児休業制度」を規定する業者の増加が期待できる。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	－
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	－
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	－
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	－
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	－

平成30年度予定

具体的な予定なし。

予算額	目標値
－	－

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向及び具体的施策	3　市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進（1）　市職員への啓発

関連事業	担当課	数値目標 現状値（H28）	数値目標 目標値（H29）	計画（第2次）での方向					
市職員男女共同参画研修会	企画情報課			①充実		②継続		③新規	

事業の概要

男女共同参画社会形成促進のため、関係各課等で様々な施策を行なっており、男女共同参画社会の実現のため、市民の模範となるべき市職員の知識向上を図るため研修を行うもの。

平成29年度実績

愛媛県が実施する「愛媛県版イクボス『ひめボス』実践研修」を利用し実施。
日　時：平成29年12月5日（火）13：30～15：00
場　所：市役所2階大会議室
講　師：Amano Aim Office　代表　天野　淑子　氏
演　題：ひめボス研修～愛媛県版イクボスをめざして～
参加者：市職員95名

決算額	実績値	進捗状況
－	－	4

事業に対する評価・課題等

市職員を対象とした研修を開催し、宇和島市における男女共同参画をより一層推進する必要がある。今後も県の制度を活用し、啓発を行っていきたい。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

平成30年度予定

愛媛県実施の男女共同参画推進支援事業を活用し実施希望。

予算額	目標値
－	－

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	3　市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進	（2）　働きやすい環境づくりとｾｸｼｭｱﾙ・ﾊﾗｽﾒﾝﾄの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画（第2次）での方向					
		現状値（H28）	目標値（H29）						
市職員のセクハラ被害相談への対応	総務課			①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

市職員のセクハラ被害相談への適切な対応のため、セクハラ被害相談対応マニュアルを作成するもの。

平成29年度実績

人事院の「セクシャル・ハラスメントに関する苦情相談に対応するに当たり留意すべき事項についての指針」等を参考に相談対応している。（平成29年度の相談件数：0件）

決算額
－
実績値
－
進捗状況
2

事業に対する評価・課題等

相談の受付は人事担当職員2名、保健師1名、教育委員会職員1名で対応している。適切に対応できるよう、専門的知識の習得や相談員同士の連携も含め、相談体制の充実を図る必要がある。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	－
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	－
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	－
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	－
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	－

平成30年度予定

セクシャル・ハラスメントのみならず、ハラスメント全般について適切な対応ができるようなマニュアル作成を検討したい。

予算額
－
目標値
―

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向及び具体的施策	3　市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進（2）　働きやすい環境づくりとｾｸｼｭｱﾙ・ﾊﾗｽﾒﾝﾄの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画（第2次）での方向					
		現状値（H28）	目標値（H29）						
セクハラ相談窓口設置	総務課			①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

セクハラ相談窓口を設置し、相談しやすい体制を整える。

平成29年度実績

「宇和島市職員のハラスメントの防止等に関する要綱」に基づき、セクハラも含めたハラスメント全般についての相談窓口を設置している。

決算額
－
実績値
－
進捗状況
4

事業に対する評価・課題等

担当者の育成を行うとともに、相談の対象となる事例等を周知することにより、相談しやすい環境の整備を図ることが必要である。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	－
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	－
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	－
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	－

平成30年度予定

相談窓口（4名）については、年度当初に庁内掲示板により周知しており、メール等で相談受付を行っている。

予算額
－
目標値
―

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	3　市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進	（2）　働きやすい環境づくりとｾｸｼｭｱﾙ・ﾊﾗｽﾒﾝﾄの防止

関連事業	担当課	数値目標 現状値（H28）	数値目標 目標値（H29）	計画（第2次）での方向					
選挙時の開票作業における女性参画促進	選挙管理委員会	7%	10%	①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙の開票作業に女性の比率を高めていこうとするものである。

平成29年度実績

					決算額
宇和島市長選挙・宇和島市議会議員選挙	投開票日（8/27）	75人中	5人	6.67%	
衆議院議員総選挙	投開票日（10/22）	82人中	6人	7.32%	実績値
					7%
	【2選挙合計】	157人中	11人	７．０１％	進捗状況
					2

事業に対する評価・課題等

開票終了が24時を超えるような深夜・長時間かつ労働密度の濃い作業であり、女性職員比率の飛躍的な向上は困難であったが、今後とも女性職員の参画希望も考慮しつつ、増加を図りたい。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

平成30年度予定

愛媛県知事選挙	予算額
	目標値
	10%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2　企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向及び具体的施策	3　市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進（2）　働きやすい環境づくりとｾｸｼｭｱﾙ・ﾊﾗｽﾒﾝﾄの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画（第2次）での方向					
		現状値（H28）	目標値（H29）						
病院局における各施設へのセクハラ相談窓口	病院局			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

病院局の各施設（医療行政管理部、3病院、2老健）に、セクシャルハラスメントの被害者を支援するため、相談窓口を設置し情報の提供を行う。

平成29年度実績

病院局全職員に対して、書面や院内ネットワークを活用して、ハラスメント相談窓口について周知を行い、問題解決に向けて相談しやすい環境づくりを継続して行っている。
相談件数　：　0件（平成29年度）

決算額
－
実績値
左記のとおり
進捗状況
3

事業に対する評価・課題等

ハラスメントの防止及び問題が生じた場合に、迅速かつ適切な対応ができるよう体制の確立と周知に努める。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	**3**
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	**3**
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	**3**
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	**3**
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	**－**

平成30年度予定

相談窓口の周知に加え、ハラスメント防止のための研修会についても検討していく。

予算額
－
目標値
－

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―